								届出	日	令和		年		月	日		
	次の なお、	とおり 私は	、変更この変	融支援機 しました 更届の内 て利用さ	.ので、  容が、	団体信	1用生命	保険(共活	更前の			の欄に記載 滑に行う;			<u>。</u> 政法人住宅		
				レ」を付				7 0									
	変更	□ 住	三所変更	(転居)	(注1)		□ 住居	表示の変更	į́.			氏名の変	更(注	2)			
	内容	□ 自宅電話番号の変更 □ □ その他 ( )					□勤務	先の変更				勤務先電	話番号	の変更			
-	主たるは		住所	フリカ゛ナ	_	,	Tel	_		_		Tel (	勤	務	先		
	る方ごとにご	変更前		フリカ゛ナ													
	・連帯	H11	氏名	(生年)	目目		· 昭 · 平	る事項		月		日)	1.				
	情務者			Ŧ			型 型 9	る 争 歩	( () A	一	U		勤	 務	先		
	・ 担保	変更後	住フ	フリカ゛ナ								Tel (	_	_	)		
	でください)	IX	氏名	フリカ゛ナ													
	該当 す。)。 □ 融: □ ご	す 資住を家税せる 件減れも上。	容に「 にご家対 に で の い 、 含 、 住 宅 に に の い 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	レ」を付 族が引き、 象となる 全員税は 対は が引き、 を が引き、 を は、 副税は の の の の の の の の の の の の の	けて 続い 続い 引きれる 引きれる 引き で 引き で の で の で の で の で の で の で の で の で の で	ださる場合である。	、(住宅) 。。 で、お客 強 い る で、 な る で 、 お る で 、 お る で 、 、 る で 、 、 る で 、 る で 、 る の て 、 る の て 、 ん の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	入ください 減税を受い 様が住宅 高証明目し (転居し) 住宅減税 は融資物(	するため 減税を送 し。 を を そ。)。 を 受ける	受けるた 付します るための	こめの ナ。 ¾ o 「融	)「融資額 ※ I資額残高	残高記 証明書	正明書」の			
	理由を	その他	にご記。	入くださ	(\v.)	また、	転居時	期をご記』 教育 □	入くだる その化	<u>す</u> ( えい。			がない	ない場合には具体的な 			
								144-3	~	いら転居	レバ	- 时册:		+	月		
【自ら又は親族が居住するためにフラット35を利用したことの表明】 お客さまご本人又はご親族の方がお住まいになる住宅の取得資金としてフラット35を利用しのため、以下の□に「レ」を付けてください。 □ 私は、フラット35を私自身又は私の親族が居住するための住宅の取得資金として利用したこす。また、私はフラット35について、以下の内容を理解しています。 ・フラット35は私自身又は私の親族が居住する住宅の建設、購入又は借換えの資金として利であり、当初から第三者に賃貸する目的の物件など投資用物件の取得を目的とした利用は・当初から投資用物件の取得資金として利用した場合、融資金の残債務を一括請求されるこなお、私は、独立行政法人住宅金融支援機構又は取扱金融機関から求められた場合、住民票等提出します。									たことを して利用で 用はできた ること。	表明しま きるもの ないこと。							
	注3火災 保隆	く保険の 食会社に	契約者の	場合には、 名や融資 出てくだ	建物の別	変更届の 所有者名	ほかにご に関する	、提出いたた 事項及び隔	ごくものは資建物	がありまの住居表	すの	で、「記載作関する事項	列」を	ご参照くだ	ざい。 合は、別途、 <del></del>		
		店受付		年)	月	日代理	<b>里</b> 店			代理	<b>里店使</b>			体却亦三	T		
		座番号 客番号										届出 受付日	1	情報変更 登録日	検印		

届出日	令和	年	月	日

## 国内連絡先設定(変更)届

独立行政法人住宅金融支援機構 御中

債務者氏名	

私は、別添の「変更届」又は「留守管理承認申請書」記載のとおり、日本国外に居住するため、次のとおり、国内の連絡先を設定(変更)しましたので、お届けします。今後、私への連絡(利率変更による割賦金の変更や団体信用生命保険の特約料の引落しについてのお知らせ等)は「変更届」又は「留守管理承認申請書」記載の連絡先又は次の連絡先のいずれかに行っていただくようお願いします。

なお、私はこの届出の内容が、団体信用生命保険(共済)の変更手続を円滑に行うために、独立行政 法人住宅金融支援機構(以下「機構」という。)によって利用されることに同意します。

## 【個人情報の取扱いについて】

私は、下記について認識した上で、日本国外へ居住した後も、機構のウェブサイト「住・My Note」において、機構が私の氏名、住所、生年月日、性別、電話番号、勤務先、口座番号、家族構成、年収その他私に関する個人情報を、偽りその他不正な手段によることなく適正に取得することについて同意します。

記

- 1 機構は、貸付債権に係る個人情報について、当該貸付債権の返済期間中及び返済が終了した後も1 年以上保存します。
- 2 本件に関する各種お申出は、「住・My Note」の「お問い合わせ」ページから Web 又はお電話にてお問い合わせください。

			Ŧ	_	TEL 携帯	_	_	
			フリカ゛ナ					
	住	所						
連								
絡								
先			フリカ゛ナ					
兀	氏	名						
	債務者との 関係		該当する   □ 親族	る内容に「レ <sub>.</sub> 英 □ 友人	」を付けてくださ □ その他(	ζ ( ) °		)

金融機関使用欄

取引店受付日 年 月 日 口座引落店(店番) 代理店

口座番号 顧客番号 代理店使用欄

届出 受付日	情報変更 登録日	検印

(買取型) 5-1 (記載例:住所変更(転居))

## 変 更 届(記載例:住所変更(海外転居))

O L	人下の記	記載例	・	0	届出日 令	·和 2	年10	月 1	1 日	
	☑ 住	所変更	(転居) (注1)	□ 住居表示の変更 □ 氏名の変更(注:				(注2)		
変更内容	図 自	宅電話	番号の変更	□ 勤務先の変更	勤務先の変更 ☑ 勤務先電話番号の変更				更	
	□ そ	の他 (	)							
・「住所・自宅 ・転勤・	F変更	(転居) 号も変 り勤務	ください。 」の「□」に「レ」 更となる場合は「自 先の電話番号も変更	を付けてください。 宅電話番号の変更」 となる場合は、「勤	の「□」に「l 務先電話番号の	/」を1 変更」	付けてく の「□」	ださい。 に「レ	, 」を付	け
			〒112 − 8570		0000-0000	0	勤	務	先	
該		住	フリカ゛ナ トウキョウトフ゛ンキ	Fョウクコウラク○チョウメ○パン(	O-0001° †		(株)(	○○	₹	
まれる方じとはご	変更前	所	東京都文京区	∑後楽○丁目○番	<b>≨○-○○</b> 5	7	Tel (03 -			)
接	訶		フリガナ ジュウキ	タロウ						
提出頂連		氏 名	住機 (生年月日 明・)	太郎 **・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	〇〇月 〇	〇目)				
い債			<b>◆</b> 変	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	) み記入し、	て下	_			
ず務れる			フリカ゛ナ	Tel			勤	務	先	
	変更後	住所	7711							
を○で囲		151	USA NEW	YORK 52ST			Tr. (			,
んでく供			フリカ゛ナ				Tel (			)
んでください		氏								
( <u>)</u>		名								
1. 主変ま 2. vま 3.	たる債 更前の す。 下の各	務者・ 全項目 欄につ	について】 連帯債務者・担保提 、変更後の変更とな いては、それぞれ該	る箇所(「住所」「  当する内容に「レ」	自宅電話番号」「 を付けてくだる	「ご勤系 さい。				
す。)。	•		レ」を付けてくださ		ナるための 「触覧	<b>資</b> 額残 <sub>「</sub>	<b></b> 計明書.	」の取打	及いか争	美なりま
☑ 融	・住宅減	税の対	族が引き続き居住す 象となっている場合	トで、お客様が住宅ネ	<b>減税を受けるた</b> と	めの「i	融資額残	高証明	書」の記	送付手続
	<b>♪</b> され 家族も	ている 含め、:	ときは、引き続き 全員が融資物件から	「融資額残高証明書 転居する(転居しか	」を送付します。 た。)。	。※				
	税法上せん。	、住宅	減税は受けられませ	んので、住宅減税	を受けるための	「融資額	額残高証	明書」	は送付い	いたしま
※住宅		受ける	ための「融資額残高	証明書」は融資物的	牛以外への送付に	はいた	しかねま	す。		
理由を	そん他	にご記。	た) 理由について、 入ください。)。 また 長期出張 □ 療養・	、転居時期をご記え	入ください。 🦼	i di V	(該当が)	ない場合	合には具	<b>基体的な</b> )
				融資	資物件から転居し	した時	期:	左	F	月
【白 🏊	マル部	佐が早	住するためにフラッ	ト95を利用したさ	- レの主明】					
***	さまご	本人又	はご親族の方がお住	まいになる住宅の		フラッ	ノト358	を利用し	たこと	この確認
☑ 私に	ţ <b>、</b> フラ	ラット3	「レ」を付けてくだ 3 5 を私自身又は私の	よめの住宅の取得	資金と	として利力	用したこ	ことを記	長明 しま	
す。	また、 ファッ	ムはフラ ト351	ラット35について、 は私自身又は私の親	、以下の内容を理解 族が居住する住宅の	解しています。 の建設、購入又に	は借換に	えの資金	としてオ	利用でき	きるもの
	であり 占初か	、当初 ら投資	から第三者に賃貸す 用物件の取得資金と	る目的の物件など して利用した場合、	殳資用物件の取行 融資金の残債剤	导を目□ 务を一	的とした 括請求さ	利用は れるこ	できな! と。	いこと。
なま	さ、私に します。	は、独立	五行政法人住宅金融	支援機構又は取扱金	会融機関から求める。	うられた	た場合、位	主民票等	等の必要	要書類を